第２号様式（第５条）【公開】

提　案　書

※　記入上の注意

①　第２号様式はページを増やさず、必ず２ページ以内でまとめてください。

②　第２号様式は広く情報公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。

③　資料をＡ４判２ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15㎜以上余白を確保してください。

④　提案書、添付書類は、選考委員会委員には白黒コピーで配付します。

提案名 （２５字以内）	みなとみらい21 朝の健康スポーツ促進
グループ名 （２５字以内）	『みなとみらい21 朝の健康スポーツ』実行委員会
グループの現在の主な地域社会貢献活動の内容及び最近５年以内の実績	財団法人横浜観光コンベンション・ビューローが主体となり、 2009年度に６回、『朝の太極拳』（ヨガ）を、宿泊客促進のために実施した。 そのうち４回が、横浜美術館前にて毎回約100名前後の参加があり、参加者の多くが、みなとみらい21地域の住民であった。
助成金を受けて行う活動の目的 （「地域における良好な環境や地域の価値の維持・向上」にどう資するか具体的に記入してください。）	上記2009年度の実績と成果を受け、 今年度末2月末～3月下旬まで、毎週日曜日5回にわたり、横浜美術館前を借りて、同案件を実施する。 ・対事業者への目的： ★住民や宿泊者・就業者などの参加者に、みなとみらいの魅力やサービスを提供する場 （ホテル宿泊者には、宿泊客へのサービスや宿泊客促進や住民へのサービスの場） ★対住民への目的： 居住地域である地元への魅力アップと健康促進の場を創造 みなとみらい事業者と住民が共に地域の魅力向上のために取り組む定例活動としていき、将来的には、携帯端末での情報交換をしていきたい。

助成金を受けて行う活動の内容	２月末から３月までの毎日曜日に健康スポーツの実施 その後継続 ★講演講師への講師料に充当 （講師予定：フィットネスクラブ リーヴ横浜） ★住民への告知チラシの制作 財団法人横浜観光コンベンション・ビューローからも助成金を受ける予定となっているため、３月期に実施予定
今回の提案の特徴その他特にＰＲしたい点	★現在みなとみらいの住民と、事業者をつなぐ情報手段がない中、携帯等を活用して、将来的にはクーポンなどを発行。リアルタイムナ情報交換ができるようにしていく。 ★地域住民が主体に本件を実施することにより、新たなるコミュニティの育成ができる

● 活動計画

助成金を受けて行う活動の内容を月ごとに記入してください。すでに行った活動がある場合は、そちらも記入してください。

１０月	事業決定
１１月	実行委員会の立ち上げ
１２月	参加者向け広報・ＰＲの検討 講師の決定
１月	チラシ作製
２月	チラシ配布 2月末より実施開始
３月	実施（健康スポーツの実施） （４月以降も継続予定）

『みなとみらい 21 朝の健康スポーツ』活動計画

開催目的

① みなとみらいの事業者・ホテル・住民が共にみなとみらいの魅力向上のために共に手をとって実施する事業である。

② 事業者にとっては、住民や宿泊者などの参加者にみなとみらいの魅力やサービスを提供する場であり、ホテル宿泊者には、宿泊客へのサービスや宿泊客促進や住民へのサービスの場。また住民にとっては、地域での地元での魅力アップと健康促進の場を創造することが目的である。

開催期間:平成 22 年 2 月～3 月 5 回　　その後継続　　毎日曜日・祝日　雨天中止・お正月休み

参加費:無料

主催:みなとみらい 21　朝の健康スポーツ実行委員会

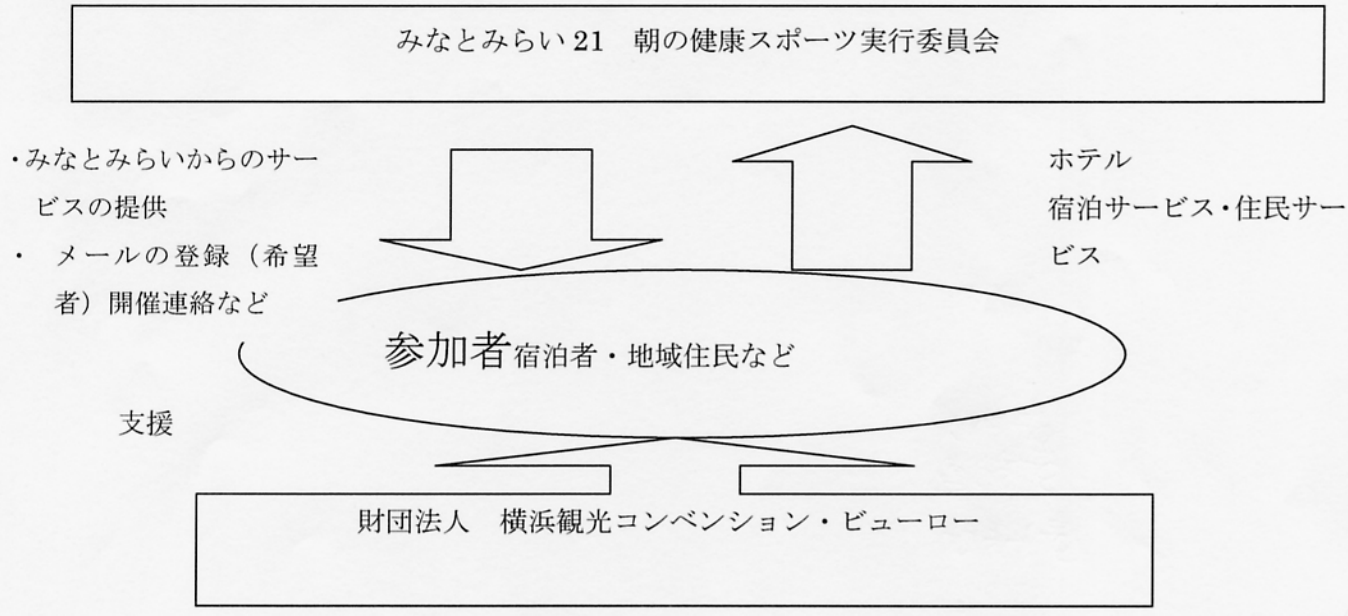
構成予定:みなとみらい自治会・みなとみらい 21SP 推進委員会クイーン軸のメンバー

共　　催:一般者社団法人　横浜みなとみらい 21・財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー

講師タイアップ:フィットネスクラブ　リーヴ横浜

事務局:みなとみらい 21　朝の健康スポーツ実行委員会　ハッスル㈱に設置

事業スキーム



広報計画:事業者ホームページ・チラシ住民へ配布・各ホテルHP・横浜みなとみらい 21HP・ミレア・YCVB独自プロモーション

課題

4 月以降の継続を当初から検討　参加者メリットの明確化